学校番号	1009

令和８年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	（学）スポーツ実習	単位数	４単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・スポーツテストを行い自分の体力を把握し体力向上の目標とする。
・練習による成果を確かめるためのスキルテスト、ゲーム、記録測定を計画的に実施する。
・ゲームでのルール、チーム分け、組み合わせ等は、できるだけ生徒達が考え、決定し実践できるようにする。また、陸上競技でも、記録の測定方法を理解し、生徒達で記録会が実施できるようにする。
・従来から行っているスポーツの他に、一般体育であまり扱わないニュースポーツ等（水球・ゴルフ、インディアカ・フラッグフットボール等）を行う。
・フィールド選択者としてスポーツを通し技術や戦術を高めると共に皆で楽しめるようにする。
・生涯を通じて多くのスポーツを体験していくための一助とする。

2　学習の到達目標

・採点競技及び測定競技の特性について理解するとともに運動の実践を通して高度な技能と審判法を習得できるようにする。

・球技の特性について理解を深めるとともに、技能を高め、生涯にわたってスポーツを楽しめる資質や能力を育てる。

・仲間と協力して試合等の運営を行うとともに、自他の安全に留意して取り組むことができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	各種目ごとに目標を設定し、その内容に対しての技能向上とフォームやルールなどの知識向上を行い、技能テストでその力を測り評価する。	グループの中で技能を高めあったり、課題を解決したり、指摘して改善し、それが技能の伸びに活かされるなどの取り組みを評価する。	各種目の特性を理解し、その練習に必要な物品を用意したり、チームの中でリーダーシップをとって積極的に周りの生徒に声をかけながら進めることができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
天候や男女での使用場所を調整しながら、下記の種目を中心に行う。またキンボール、フラッグフットボールなどのニュースポーツや水球なども取り入れる。						
1	○スポーツテスト	○オリエンテーション ・スポーツテストの各種目の方法、 ・測定方法の説明	c：スポーツテスト全体の活動を協力し、積極的に行えているか。			○観察 取り組み状況
	○陸上競技 （短距離） （ハードル） （中距離） （跳躍） （跳躍） （投てき）	○５０m・１００m ・スタート ・ランニングフォーム ・測定の方法 ○５０mハードル ・ハードリング技術 ・ハードル間の歩数合わせ ○４００m・８００m ・ペース走 ○走り幅跳び・三段跳び ・それぞれの跳躍技術 ○走り高跳び ・跳躍技術 ○砲丸投げ・やり投げ ・それぞれの投擲技術	a：各種目の技術が習得できているか。 b:記録会の運営に積極的に参画しているか。 c:技術の習得に向けて積極的に取り組んでいるか。	○実技テスト 各種目の記録	○観察 （記録会での活動、態度）	○観察 （ｳｫｰﾐﾝｸﾞｱｯﾌﾟ・ｸｰﾘﾝｸﾞﾀﾞｳﾝや練習取組み）
2	○バドミントン	○ラケットの握り方 ○ストロークのタイプを理解し、その練習をする ○フライトの種類と特徴を理解し、その練習をする ○ルールと審判法の理解 ○ゲーム ・シングルス・ダブルス	a：各ストロークの技術が習得できているか。 b：リーグ戦の運営に積極的に参画しているか。 c:技術の習得に向けて積極的に取り組んでいるか。	○実技テスト ・サーブ ・スマッシュ ○ゲームでの成績	○観察 （審判 ・得点係への参画態度）	○観察 （ｳｫｰﾐﾝｸﾞｱｯﾌﾟ・ｸｰﾘﾝｸﾞﾀﾞｳﾝや練習取組み）
	○硬式テニス	○　オリエンテーション ○　基本技術の習得 （グリップ、ストローク、ボレー、スマッシュ） ○　ミニゲーム ○　ゲーム及び審判法 ・シングルス・ダブルス	a：各ストロークの技術が習得できているか。 b:ゲームの運営に積極的に参画しているか。 c:技術の習得に向けて積極的に取り組んでいるか。	○実技テスト ・サーブ ・ストローク ○ゲームでの成績	○審判 ・得点係への参画態度	○観察 取り組み姿勢
3	○ゴルフ ○ターゲットバードゴルフ	○オリエンテーション ○基本技術の習得 （グリップ、スタンス、体の向き、その他） ○素振り ○打ちっ放し及びアプローチ ○ラウンド （活動中のマナー、ラウンド方法の説明等） ○ゴルフセンターでの実習	a：技術を習得できているか。 b:ラウンド運営に積極的に参画しているか。 c:技術の習得に向けて積極的に取り組んでいるか。	○実技テスト ・アプローチ ・パター ○観察 取り組み姿勢	○準備 ・片付けへの参画態度	○観察 取り組み姿勢

	○インディアカ	○　オリエンテーション ・競技場の注意及びゲームの進め方 ・チーム分け ○　基本技術の習得 ・対人でのパスとレシーブ ・トスとアタック ・サーブ ○リーグ戦	a：サーブやレシーブといった技術が習得できているか。 b：リーグ戦の運営に積極的に参画しているか。 c：技術の習得に向けて積極的に取り組んでいるか。	○実技テスト ・サーブ	○備・片付けへの参画態度	○観察 取り組み姿勢
	○バスケットボール	○オリエンテーション ○　シュート練習 ・ゴール下シュート ・ドリブルシュート ・フリースロー ・ランニングシュート ○　１対１ ○　２対１ ○　２対２ ○　３対２ ○　３対３ ○　５対５のゲーム	a：各種シュート技術が習得できているか。 b：リーグ戦の運営に積極的に参画しているか。 c：技術の習得に向けて積極的に取り組んでいるか。	○実技テスト ・ゴール下シュート ・ドリブルシュート ・フリースロー ・ゲームでの動き ・ルールの理解 ・審判 ・得点係	○審判・得点係への参画態度	○観察 ・ｳｫｰﾐﾝｸﾞｱｯﾌﾟ、ｸｰﾘﾝｸﾞﾀﾞｳﾝや練習への取組み
	○調べ学習 (９月以降２単位で)	○オリエンテーション これまで関わってきたスポーツから１種目を選び、歴史・技術・ルールや練習方法を調べる。 ○種目選び ○調べ・まとめ（ﾚﾎﾟｰﾄ形式で） ○発表	a：大きな声で堂々と調べた内容を発表できているか。 b：時間を有効に使い、調べているか。 c：調べた内容を簡潔にまとめられているか。	○発表	○レポート	○観察 取り組み姿勢

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度